

日産車体、湘南工場で新型「NV150 AD」のオフライン式を開催

～エマージェンシーブレーキなど日産の先進安全装備を装備した商用バンの量産開始～

日産車体株式会社(本社:神奈川県平塚市堤町 社長:木村 昌平)は、12月5日、日産の商用バン「NV150 AD」の量産開始にともない、同社の主要生産拠点である湘南工場においてオフライン式を開催しました。同日、湘南工場内で行われた式典には、同社理事・湘南工場長 梶井 亮をはじめ関係従業員約300名が参加しました。



日産の商用バンとしてクラストップレベルの積載性や快適な乗り心地など、あらゆるビジネスシーンにおける使い勝手の良さがお客さまより好評を得ております「AD/AD エキスパート」を10年ぶりにマイナーチェンジしました。今回、日産の新世代バンのNVシリーズとして車名を「NV150 AD」に一新するとともに、先進安全装備である、前方車両や歩行者を検知可能な自動ブレーキ「エマージェンシーブレーキ」、および車線逸脱警報「LDW:レーンデパーチャーワーニング」をDX以上の主要グレードに標準装備し高い安全性を実現しました。さらにフロント周りを刷新、日産ブランドのデザインシグネチャー「V モーショングリル」を採用し、スタイリッシュなフロントデザインを実現しました。運転席周りは手の届く場所に豊富な収納を配置し容量も拡大するなど、ドライバーの使い勝手を向上させています。

式典に参加した湘南工場長の梶井 亮は「多くのビジネスシーンでお乗りいただいているNV150 ADに先進の安全装備を搭載してお届けできることを大変誇りに思っています。これまで『日産の商用バン』を長年生産してきたノウハウを活かして、ここ湘南生まれの高い品質の新型NV150 ADを1台でも多く日本中にお届けしたい。」と述べました。湘南工場は2013年に生産ラインを集約し、効率的でフレキシブルな生産体制を確立。小型商用車の多車種混流生産の特長を最大限に活かして、お客様のニーズにきめ細やかに対応できる工場を目指してまいります。

以上

[問い合わせ先]

日産車体(株)広報室

電話:0463(21)8898

<http://www.nissan-shatai.co.jp>